



2026 年 10 月 27 日

ペプチドリーム株式会社
<https://www.peptidream.com/>
(証券コード：4587 東証プライム市場)
PDRファーマ株式会社
<https://www.pdradiopharma.com/>

かずさアカデミアパーク新工場の 立地正式承認および協定締結のお知らせ

ペプチドリーム株式会社（代表取締役社長：リード・パトリック、本社：神奈川県川崎市、以下「当社」）および当社子会社であるPDRファーマ株式会社（代表取締役社長：村上 雅人、本社：東京都中央区、以下「PDRファーマ」）は、PDRファーマのかずさアカデミアパークへの立地がかずさアカデミアパーク研究所等立地推進協議会で決定され、2026年10月27日に、PDRファーマ、千葉県およびかずさアカデミアパーク研究所等立地推進協議会の三者間で「かずさアカデミアパークへの研究所等の立地に関する協定書」を締結しましたのでお知らせいたします。2024年12月に当社とPDRファーマは千葉県にかずさアカデミアパーク進出希望申出書を提出しており、今般正式な立地承認を得ることができました。

当社グループは、独自のPDPS® (Peptide Discovery Platform System)技術を活用した革新的な放射性（RI）医薬品の創製に取り組んでいます。次世代放射性核種（※1）を用いた治療薬やセラノスティクス（※2）の上市を見据え、現在稼働中のPDRファーマ千葉工場に加え、国内供給と将来のアジア・パシフィック地域への輸出に向け、国際基準に対応した製造能力の拡充を計画しています。

今般の正式承認は、本プロジェクトにおける重要なマイルストーンであり、PDRファーマは2027年の着工に向けて計画を進めてまいります。新工場は2028年の竣工を目指し、投資につ

いては長期銀行借入の活用を計画するとともに、活用可能な政府支援策、税制優遇措置および補助金制度の活用を検討しています。

【新工場の概要（予定）】

事業所名	P D Rファーマ株式会社 千葉かずさアカデミアパーク工場
立地予定区画	生産 2 B 区画
区画面積	約 5. 7ヘクタール
事業内容	PET 製剤、RI 治療薬・診断薬（RI 核種： ^{64}Cu 、 ^{177}Lu 、 ^{225}Ac など）の工業化研究・製造・出荷
施設規模	生産棟、事務所・倉庫棟ほか 延床面積 5, 3 6 4. 4 6 m^2
投資額	約 1 6 5 億円（内訳：建物 1 1 0 億円、設備等 5 5 億円）
従業員数（予定）	2 5 名
開業予定	竣工：令和 1 0 年 9 月

当社代表取締役社長 CEO のリード・パトリックは、次のように述べています。

「今回の立地正式承認および協定締結は、新たな製造施設の建設に向けた重要なマイルストーンです。ペプチドリームと P D Rファーマは、ペプチド創薬技術を活用した次世代標的型放射性医薬品のパイプライン拡大に注力しています。本施設は、有望な放射性医薬品を国内外の患者さんに届けるという当社のミッションを実現する上で、重要な役割を果たします。」

当社エグゼクティブ・ヴァイスプレジデント兼 P D Rファーマ代表取締役社長の村上 雅人は、次のように述べています。

「かずさアカデミアパークは、当社本社・川崎ラボ・P D Rファーマ千葉工場との高い連携性に加え、羽田・成田両空港への優れたアクセスを有する最適な立地です。この重要なマイルストーンを迎えるにあたり、千葉県ならびに関係機関の皆さまのご支援に感謝するとともに、今回の新工場を、将来の自社開発放射性医薬品の上市とグローバル展開を支える重要な基盤としてまいります。この地から、ペプチドリームグループが創出する革新的な放射性医薬品を、一人でも多くの患者さんへ迅速かつ安定的に届けられる体制の構築に取り組んでまいります。」

※1 次世代放射性核種：当社は、がん細胞に対して高い殺傷効果が期待される ^{225}Ac や、遠方へ安定供給しやすい ^{64}Cu （半減期：約 13 時間）などを用いた医薬品を開発しています。

※2 セラノスティクス：同一薬剤を基に診断用・治療用の核種を使い分け、診断と治療を一体化する医療アプローチです。治療対象患者の選定や効果の継続的な把握に役立ちます。

ペプチドリームについて

ペプチドリーム株式会社（東証プライム市場 証券コード 4587）は、環状ペプチドから新たな革新的医薬品を産み出すことで、アンメット・メディカル・ニーズに応え、世界中の人々の生活の質を向上させることを目指しています。放射性医薬品（RI）領域において、完全子会社であるPDRファーマを通じて日本で放射性医薬品の販売を行っています。また、独自の創薬開発プラットフォームであるPDPS (Peptide Discovery Platform System)技術を活用し、革新的な放射性治療薬や放射性診断薬を創製し、自社または提携プログラムとして開発しています。Non-RI 領域においては、PDPS を活用したペプチド医薬品、ペプチド-薬物複合体（PDC）および多機能ペプチド複合体（MPC）による治療薬・診断薬への展開を共同研究開発パートナーによる広範囲なグローバル・ネットワークを構築し、幅広く進めております。ペプチドリームの本社の所在地は川崎市です。当社や当社技術、パイプラインについての詳細については、<https://www.peptidream.com>をご覧ください。

PDRファーマについて

PDRファーマ株式会社（2022 年ペプチドリームグループに参画）は、1968 年に事業を開始して以来、放射性医薬品領域の先駆者として、放射性医薬品等の研究開発・製造・販売等を通じて高品質な放射性医薬品を提供してまいりました。現在 21 品目の放射性診断薬（SPECT 診断薬および PET 診断薬）、及び 8 品目（3 製品カテゴリー）の放射性治療薬を国内で販売しております。さらに、PDRファーマとペプチドリームは国内およびグローバル・マーケットに向けた放射性診断薬、ならびに放射線治療薬の広範なパイプラインを開発しています。詳細については、<https://www.pdradiopharma.com>をご覧ください。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

ペプチドリーム IR 広報 沖本

TEL : 044-223-6612

Email : info@peptidream.com

ウェブサイト : <https://www.peptidream.com/>

X: https://x.com/PeptiDream_Inc

PDRファーマ 総務 田中

Email : s-info-hq@pdradiopharma.com

ウェブサイト : <https://www.pdradiopharma.com/>

X : <https://x.com/PDRadiopharma>